

平成30年12月（第4回）岩倉市議会定例会
委員会代表質問通告要旨

1 櫻井 伸賢 議員

1 岩倉市の農業の今後のあり方

- (1) 市民農園が満杯ではない。試行的に1区画を小さく（狭く）する考えはないか。
- (2) 農地の集約化に対する執行機関としての関わり方、取組の考えは。
- (3) 農業用水路が老朽化している。計画的に更新する考えはあるか。
- (4) 農業ビジョンの改定を行う考えはないか。

2 策定中の公共施設再配置計画の市民周知方法、市民参加手法のあり方

- (1) 公共施設再配置計画策定中に、広報紙において特集記事を掲載する考えはないか。また、計画策定後の計画実行中はどうか。
- (2) 神奈川県秦野市において採用されている電子メールを利用して情報発信、意見聴取する「Eメンバー」を計画策定後の計画実行中に導入する考えはないか。

3 デマンド交通の今後のあり方

- (1) 埼玉県志木市で行われているタクシー代補助方式へ変更する考えはないか。

2 鬼頭 博和 議員

1 岩倉市の子育て支援対策について

- (1) 市長マニフェストの中の「子どもや家族に寄り添う相談支援体制の充実」について、どのような取組を行っているか。また、それらの課題とその解決に向けてはどのようなか。
- (2) 子育て支援に対する利用者のニーズ把握はどのように行っているのか。
- (3) 健診や予防接種などの子育て支援は、どのように周知しているのか。
- (4) 妊娠、出産から小学生までを対象とした「子育て情報誌」の発行はできないか。
- (5) 新たな子育て支援策として、スマートフォンを利用した「子育てアプリ」の導入を行えないか。

2 避難所としての小学校体育館の役割について

- (1) 大規模地震に備えた非構造部材の耐震対策はどのようなか。
- (2) 体育館のガラス破損に対する対策はどのようなか。また、財政的にどのようなスケジュールで今後進めていく予定なのか。
- (3) 各小学校において、避難所として対応できるトイレの整備はどのようなか。
- (4) 高齢者や障がい者等に対応した多目的トイレの整備を求める。

3 岩倉市の文化財保護のあり方について

- (1) 埋蔵文化財は、どのように保管されているのか。
- (2) 郷土資料室には、何点ほどの文化財が保管されているのか。また、それらのデータベース化はどれくらい行われているのか。
- (3) 東小学校の余裕教室を有効活用して、郷土資料室として利用できないか。

4 歯と口腔の健康づくりについて

- (1) ライフステージに応じた、歯科疾患の早期発見、早期治療の促進についてどのような施策を行っているか。
- (2) 各年代の歯科検診等の周知についてはどのようなか。
- (3) 災害時の口腔ケアについて、どのような取組を考えているのか。
- (4) 健幸都市宣言後、歯と口腔の健康づくりについて、条例制定も含めた積極的な取組を求める。